

総合的な学習の時間

3年「トウモロコシを育てよう」 5年「米づくりから学ぼう」

1 目的と経緯

本校では、3年生においてトウモロコシ栽培、5年生において米づくりを中心とした体験活動に取り組んでいる。大石地区の農家の方々のご協力のもと、子どもたちが土に交わり、自然にふれあう貴重な機会となっている。この体験を通して、農業への理解や働くことの価値、食への関心などを育むとともに、自然の恵みや地域の方々への感謝の気持ちを培うことを目的に長年にわたり実施している。

苗づくりから収穫までを年間を通して行い、農業に関わる人々の工夫や苦勞に気づき、日本の食文化や持続可能な食料生産の在り方について学んでいく機会になればと思う。

2 内容

【スイートコーン栽培】



6月 播種



7月 定植



9月 収穫



その場で試食

【米づくり】



5月 田植え



9月 稲刈り



10月 脱穀



11月 感謝の会(調理)

3 成果と課題

- ・農家の方々の温かい指導のもと、実際に自分たちで苗を栽培し、田植え（定植）から収穫・消費までを体験することができ、収穫の喜びを味わうことができた。またその中で、農家の人々の工夫や苦勞を学び、地域の多くの方々の協力に支えられていることに気づくことができた。
- ・汗を流して働くことや仲間と協力して作業を行うことなど、子どもたちにとって労働の価値を学ぶ機会となった。
- ・継続的にこれらの活動を行っていくために、費用面での支援や地域人材の活用など、体制面の整備を進めていく必要がある。スクール・ボランティアを含めて、今後も地域との連携推進に重点を置いていきたい。